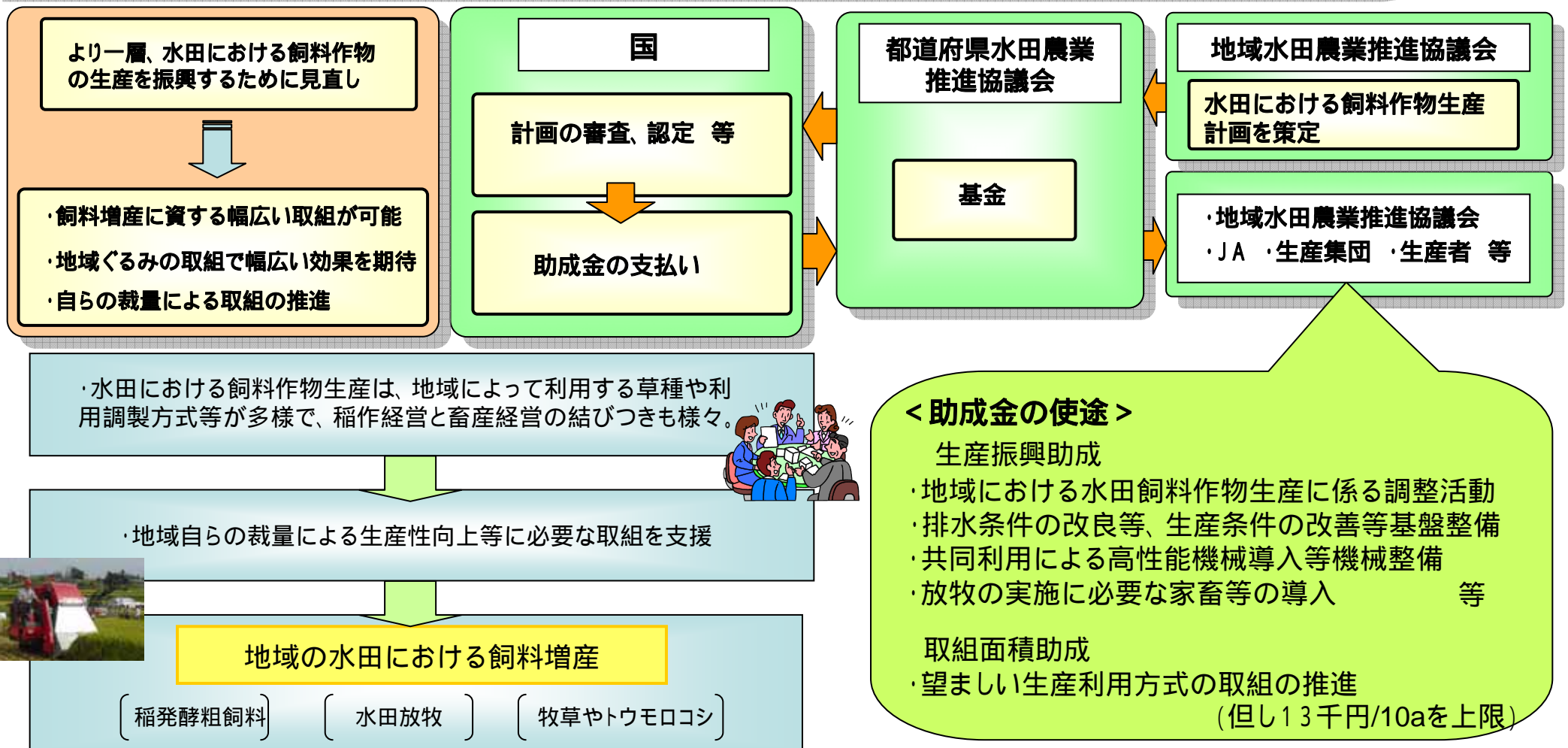


耕畜連携対策の基本的考え (耕畜連携水田活用対策事業)

< 基本的考え方 >

- ・水田における飼料作物の生産は飼料自給率の向上や国土資源の有効活用を図る観点からみて重要な取組。
- ・地域によって水田飼料生産の取り組みが多様。また、稲作経営と畜産経営の結びつきも様々。効果的な生産振興のためには、地域の実状にあった取組を推進する必要。
- ・そのため、水田飼料作物の生産性向上等に資する取組を地域ぐるみで取り組む場合に、その必要経費を支援し、地域が一体となって水田飼料作物生産を振興。



耕畜連携対策の具体的内容 (耕畜連携水田活用対策事業)

